

その時まちは動いた

～京田辺からの「協・多・鍋」～

大阪国際大学

「ひと・まち・であう」プロジェクト

親衛部隊



おしながき

- 問題の認識
- 問題の裏付け～地域のフィールドワークから～
- 問題の定式化
- 政策提案 新しい「まち」へ
 - 京田辺からの「きょうた鍋」へ
 - 国際化に向けた「まち」へ
- 将来への展望



活動初期の問題の認識

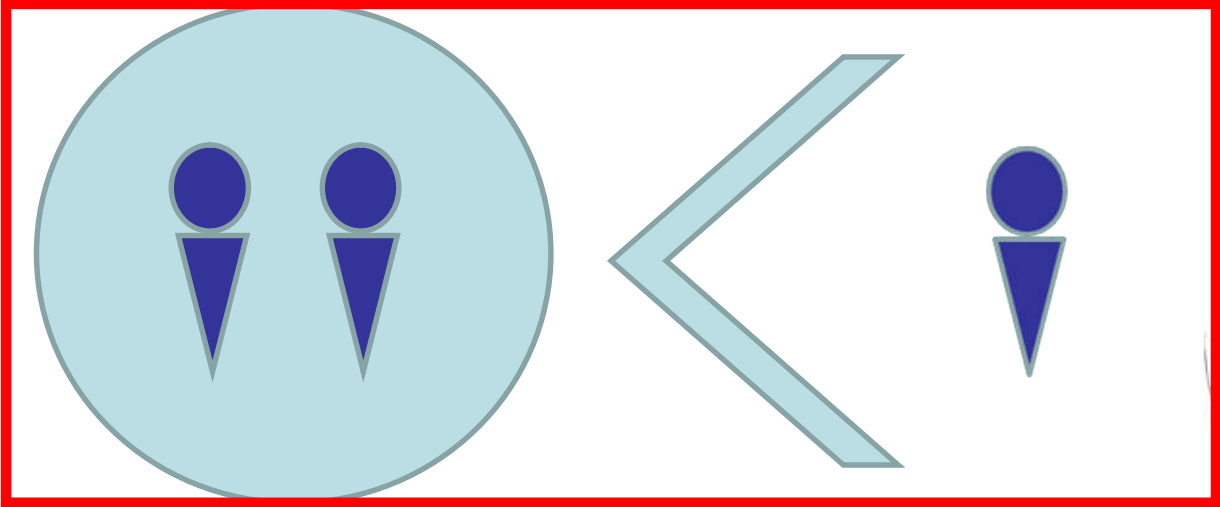
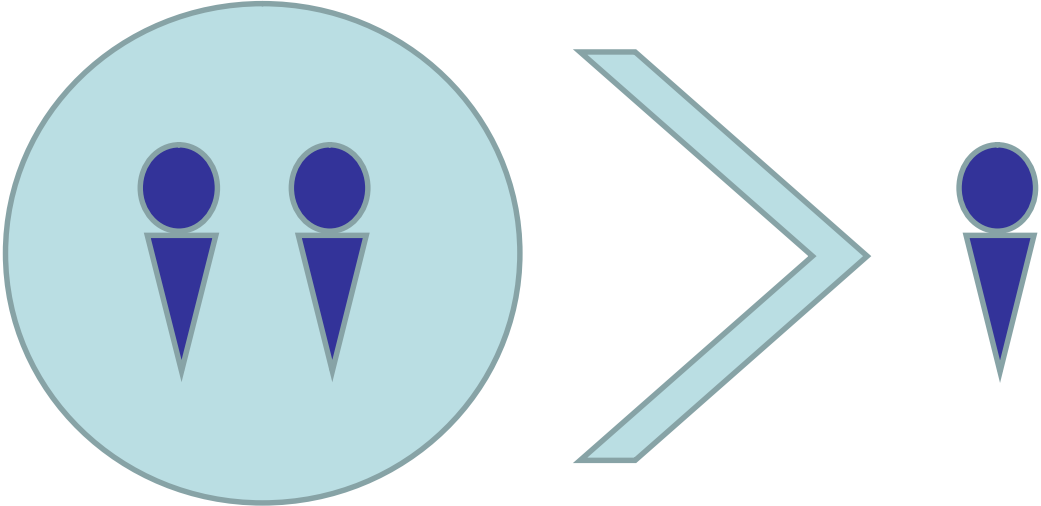
○新興住宅地域の課題
ベッドタウンにおける憶測

○コンビニ社会

便利な社会が故のコミュニケーションの欠如



コンビニ社会

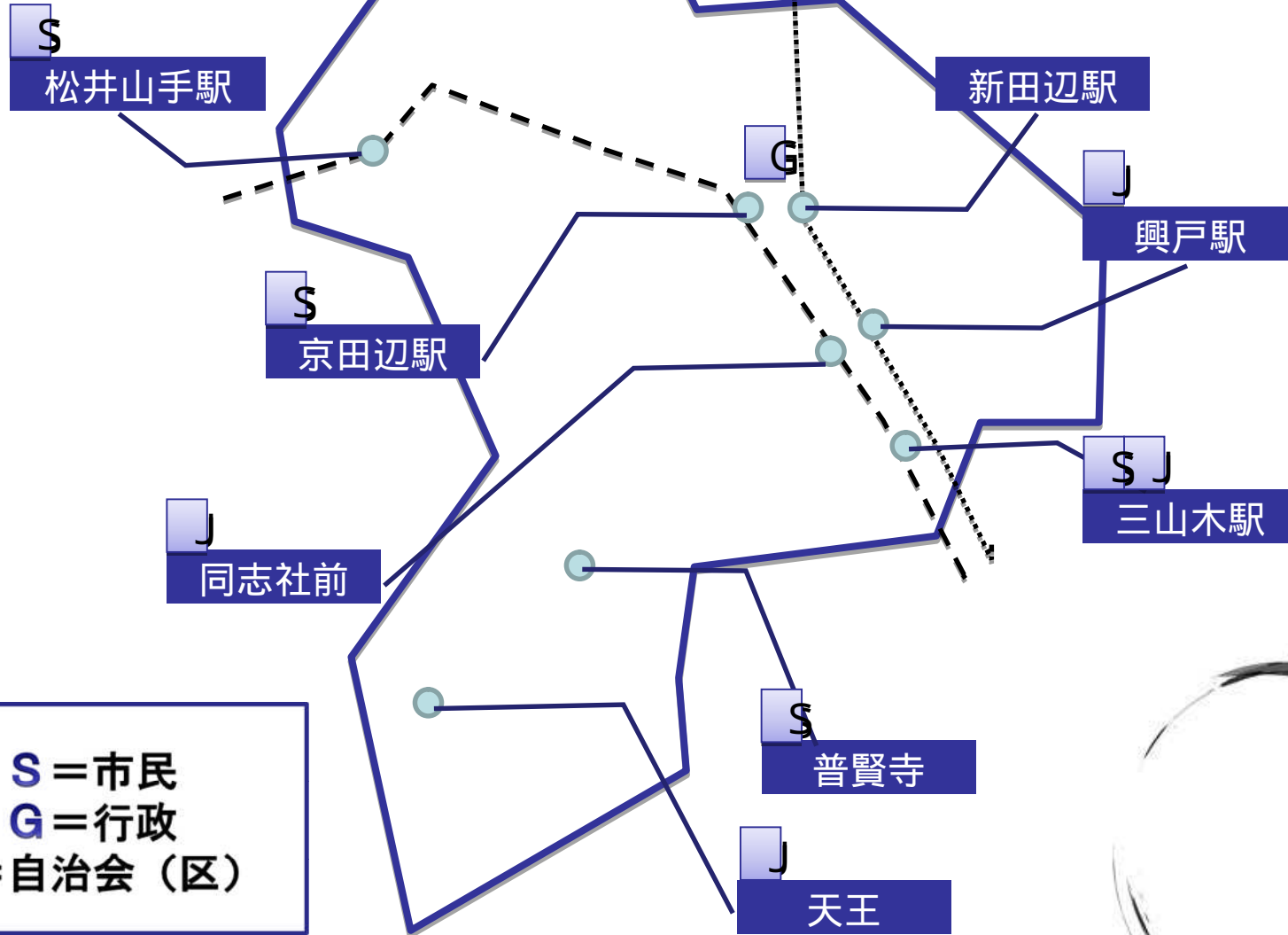


問題の裏付け

～ 地域のフィールドワークから～



ヒアリングMAP



S = 市民
G = 行政
J = 自治会 (区)



自治会（区）へのヒアリング

○地区：天王・二又・興戸・田辺

○意見：

助け合い

積極的な活動

地蔵盆や運動会

新興住宅地域と旧村地域、共存への問題



行政へのヒアリング

- 場所：京田辺市役所
- 行政から見た自治会：
欠かせないパートナー（情報の共有・伝達）
自治会の問題は役所の問題
- 自治会に対しての現状：
広報誌の配布を委託
住民に対する意見の徴収



住民へのヒアリング

- 地域：京田辺駅周辺・松井山手・普賢寺・三山木
- 近所づきあいについて：
新興住宅地域：自治会活動を越えた活発な活動
旧村地域：助け合いを基にさまざまな交流





自分たちの住むまち
昔からの人は特に熱心
I N京田辺駅



助け合い、
近所付き合いがふう
I N普賢寺



あいさつもする
近所づきあいもある
I N三山木

新しく越してきた人との
付き合いが難しい
I N三山木

近所の人と世代が
近いから接しやすい
I N松井山手

...



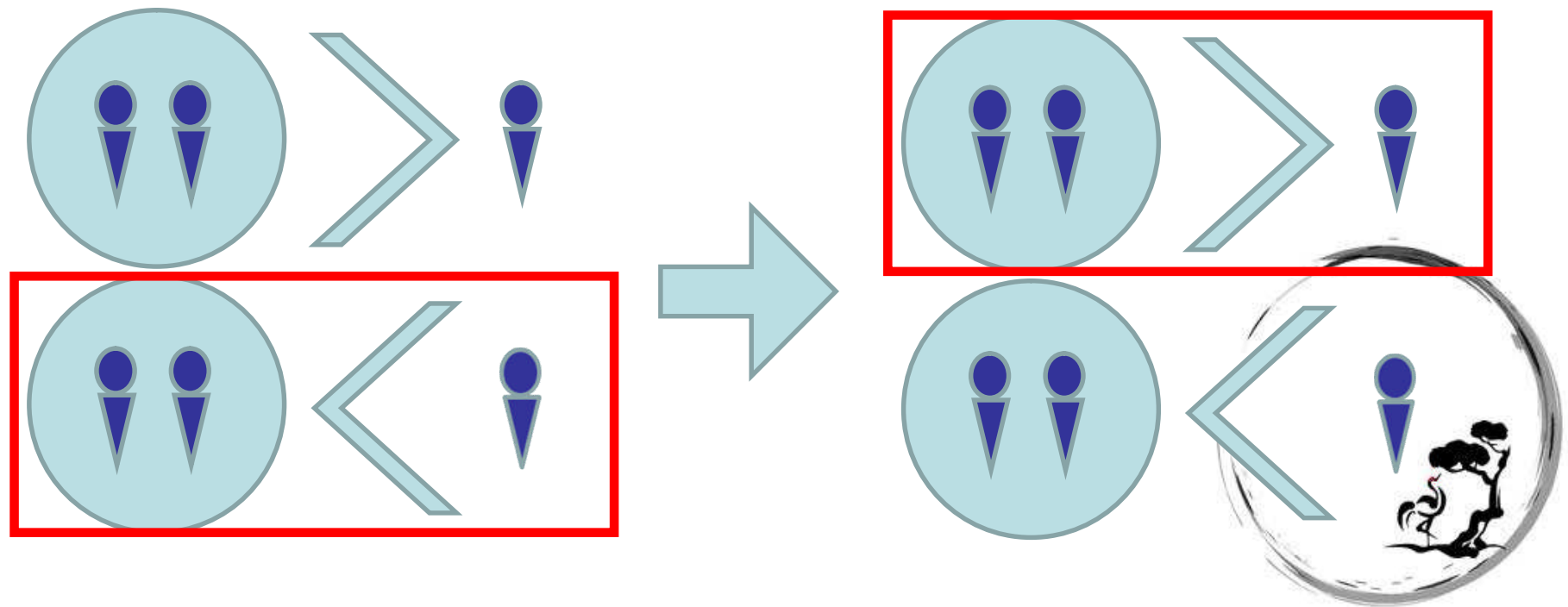
問題の定式化



○現状の再認識

新興住宅地域で、コミュニケーションの欠如は
みられなかった・・・ということとは？

コンビニ社会ではなかった！



○ 新たな問題提起

新興住宅地域内の交流

旧村地域内の交流

新興住宅地域

+

間の交流

×

旧村地域



私たちが考えた
魅力あるまちづくり
とはズバリ！



**「旧村地域の歴史が継承され、
京田辺市として新たな文化が
めばえていくまちづくり」**

である！！！！



政策提案



1. 新しい「まち」へ

○「区」から「学区」へ

住宅の区分が限られる区からからより多くの地域を包括する学区へ

22 9



2 . 京田辺からの「協・多・鍋」

○「協・多・鍋」とは

多くの人々が携わる地域のイベントで、
地元の食材を生かした**鍋**を作り、
住民の**協**力意識を創り上げる。



「協・多・鍋」での具体的方策

- 「区」の運動会を「学区」にて試みる
(より多くの地域を包括する学区へ)
- 新たな執行主体の結成
(現存の自治会からの選出)
- 「協・多・鍋」を農協・商工会の協力に基づき、住民と鍋を作り、ふるまう
(旬の野菜を使い、その地域に根付いた味を通して気づきあげる郷土愛)



「協・多・鍋」
作ってきました



買い出し



調理 食



「協・多・鍋」による効果

- 自治会を越えた**結束力**の育成
- 地元の食材を通しての**郷土愛**
(地産地消 自給率アップ)
- 防災訓練の設備確認
(災害の炊き出し用具など)



これにより...

京田辺市が目指す都市像である

「文化田園都市」

へと近づくことができる。



3 . 国際化に向けた「まち」へ

- 「協・多・鍋」から京田辺市のまちの文化に気づいてもらう
- 招待状の代わりに「竹製の箸」を送る
「参加していいのかな？」と思っている人に向けて、京田辺市の色を生かしつつ参加しやすい広告手段
(外国人の人に対しては、日本の文化を肌で感じてもらう良い機会になる)



「外国人の方がこれから多く住む
まち 国際化に向けたまち」
という京田辺市の今後期待して
いるものに展開していく！



将来への展望



鍋 1 グランプリ

- 9小学校区で獲れた食材を生かした鍋（「協・多・鍋」）を「地域性」「独創性」「味」などで競い合い、その年の一番を決める大会を行なう
- 地域の資源を外部にPR出来る機会となる
- 地域間でのコミュニケーションをはかれる最高の場としての役割を果たす



最後に

「魅力あるまち」についてのふりかえり

～「旧村地域の歴史が継承され、京田辺市として新たな文化がめばえていくまちづくり」～

○旧村地域の歴史の継承

○京田辺市としての新たな文化



ご清聴ありがとうございました!

